

青森県景気ウォッチャー調査 (令和3年1月期)

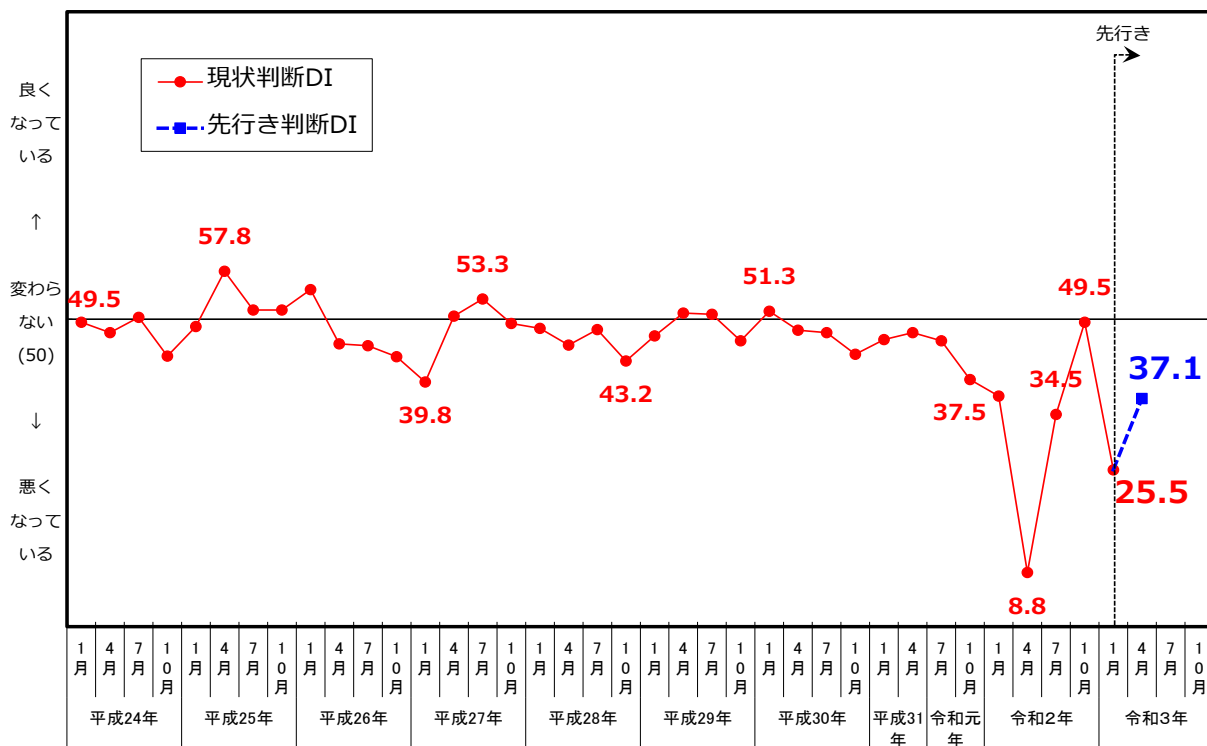
調査期間 令和3年1月4日～1月20日 回答率 99%

概 況

1月期の景気の現状判断DIは、前期から24.0ポイントの大幅な減少となる25.5となり、景気の横ばいを示す50を12期連続で下回った。

先行き判断DIは、現状判断DIと比べて11.6ポイント増加の37.1となった。

景気現状判断DIの推移・今後の先行き判断DI



令和3年2月

青森県企画政策部統計分析課

1. 結果概要

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が4.1ポイントの減少で0となり、「やや良くなっている」が30.6ポイントの減少、「変わらない」が2.8ポイントの増加、「やや悪くなっている」が6.8ポイントの増加、「悪くなっている」が25.2ポイントの増加となった。

全体では24.0ポイントの大幅な減少となる25.5となり、景気の横ばいを示す50を12期連続で下回った。

判断理由では、これまで少しずつ持ち直してきた消費活動が、新型コロナウイルス感染症のクラスターの発生やGo To トラベル事業の停止などにより再び低迷したとの声が多かった。また、年末年始の忘年会自粛による収入の大幅減や、大雪による来客数の減少を挙げる声もあった。一方で、クラスター発生の影響が落ち着いてからはやや持ち直したとの声もあった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で25.0ポイント減少、企業関連で23.6ポイント減少、雇用関連で14.2ポイント減少した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、全地区でポイントが減少し、景気の横ばいを示す50を下回った。特に東青地区では30.8ポイント減と、50を上回った前期調査と比べて大幅な減少となった。

(2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が2.0ポイントの増加、「やや良くなる」が17.5ポイントの減少、「変わらない」が0.3ポイントの減少、「やや悪くなる」が0.3ポイントの減少、「悪くなる」が16.1ポイントの増加となった。

全体では11.4ポイントの減少となる37.1となり、景気の横ばいを示す50を7期連続で下回った。また、現状判断DIと比べると11.6ポイントの増加となった。

判断理由では、首都圏に発出された緊急事態宣言による影響への懸念を挙げる声や、感染拡大の第3波の影響に対する警戒感などを挙げる声があった。一方で、新型コロナウイルス感染症のワクチンの接種開始に期待を寄せる声もあり、接種が開始されれば人々の意識が上向き景気が徐々に回復し始めるのではとの声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で11.5ポイント減少、企業関連で15.3ポイント減少、雇用関連で増減なしとなった。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、全地区でポイントが減少し、景気の横ばいを示す50を下回った。

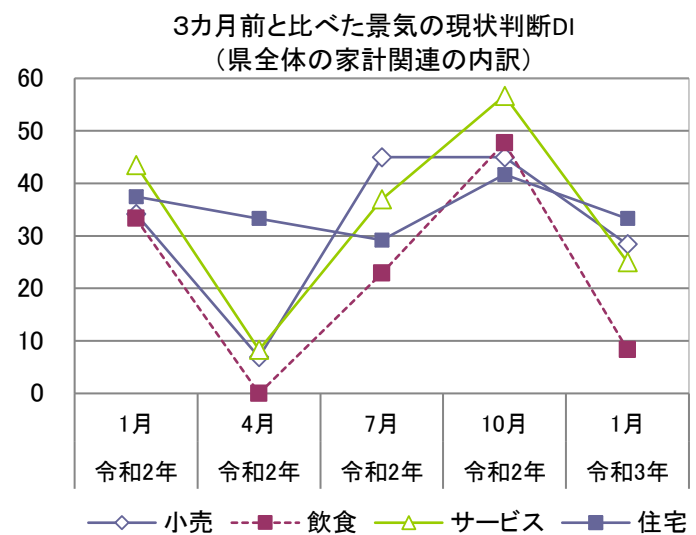
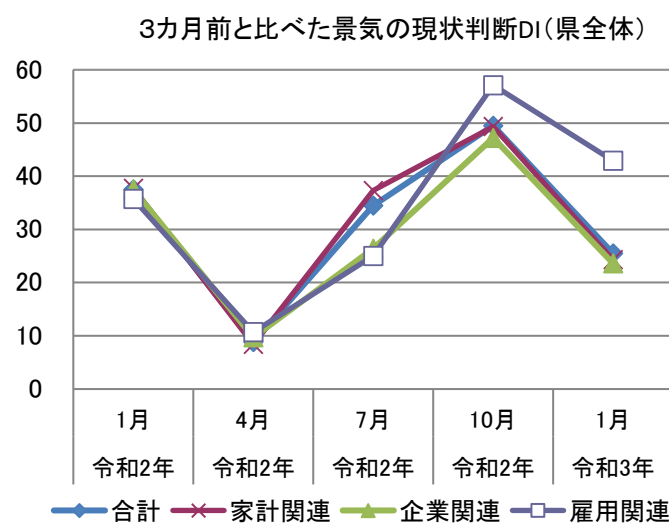
2. 県全体の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

①DI

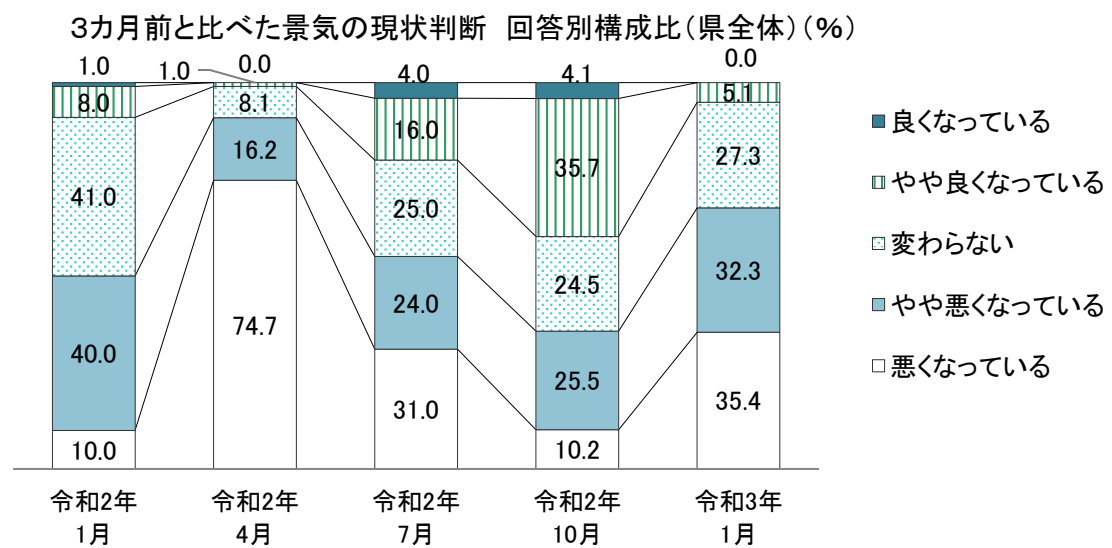
n = 99

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	37.5	8.8	34.5	49.5	25.5	▲ 24.0
家計関連	37.7	8.4	37.3	49.3	24.3	▲ 25.0
小売	34.2	6.9	45.0	45.0	28.4	▲ 16.6
飲食	33.3	0.0	22.9	47.7	8.3	▲ 39.4
サービス	43.5	8.3	37.0	56.7	25.0	▲ 31.7
住宅	37.5	33.3	29.2	41.7	33.3	▲ 8.4
企業関連	37.5	9.7	26.4	47.2	23.6	▲ 23.6
雇用関連	35.7	10.7	25.0	57.1	42.9	▲ 14.2



②回答別構成比 (%)

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良くなっている	1.0	0.0	4.0	4.1	0.0	▲ 4.1
やや良くなっている	8.0	1.0	16.0	35.7	5.1	▲ 30.6
変わらない	41.0	8.1	25.0	24.5	27.3	2.8
やや悪くなっている	40.0	16.2	24.0	25.5	32.3	6.8
悪くなっている	10.0	74.7	31.0	10.2	35.4	25.2

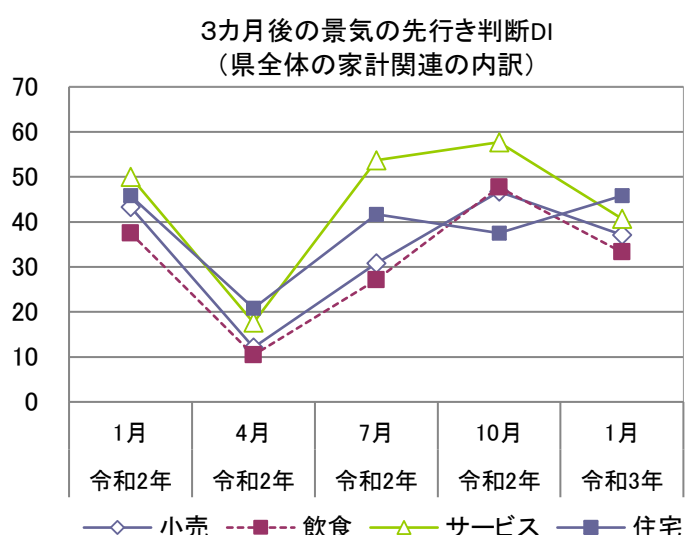
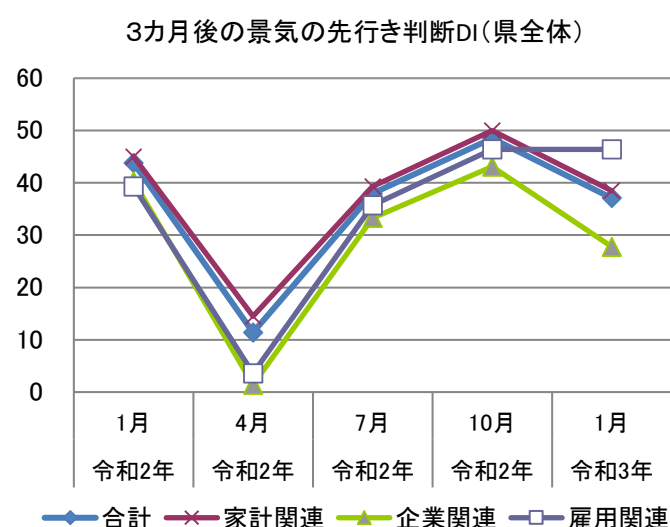


(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

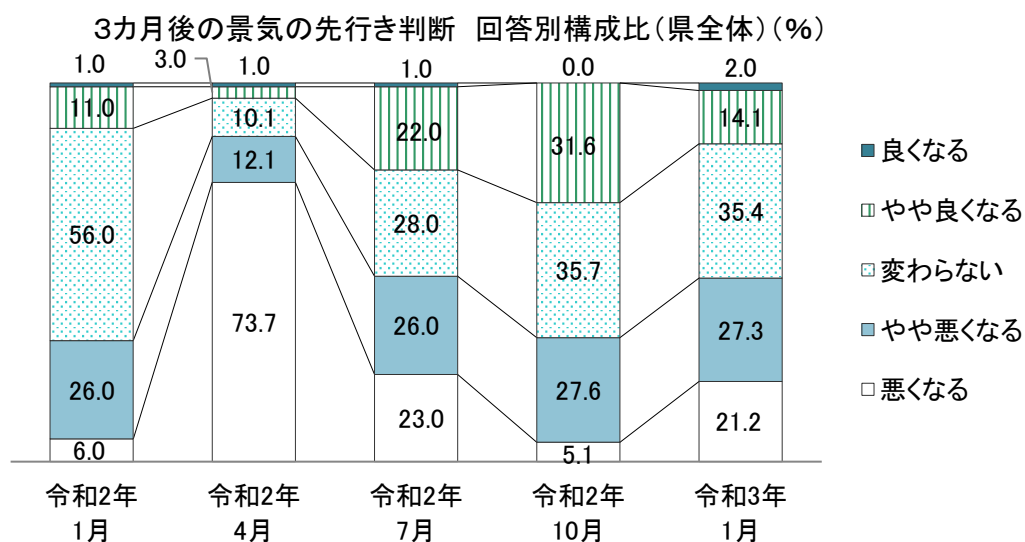
n = 99

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	43.8	11.4	38.0	48.5	37.1	▲ 11.4
家計関連	45.0	14.5	39.3	50.0	38.5	▲ 11.5
小売	43.3	12.1	30.8	46.7	37.1	▲ 9.6
飲食	37.5	10.4	27.1	47.7	33.3	▲ 14.4
サービス	50.0	17.6	53.7	57.7	40.7	▲ 17.0
住宅	45.8	20.8	41.7	37.5	45.8	8.3
企業関連	40.3	1.4	33.3	43.1	27.8	▲ 15.3
雇用関連	39.3	3.6	35.7	46.4	46.4	0.0



②回答別構成比 (%)

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良くなる	1.0	1.0	1.0	0.0	2.0	2.0
やや良くなる	11.0	3.0	22.0	31.6	14.1	▲ 17.5
変わらない	56.0	10.1	28.0	35.7	35.4	▲ 0.3
やや悪くなる	26.0	12.1	26.0	27.6	27.3	▲ 0.3
悪くなる	6.0	73.7	23.0	5.1	21.2	16.1



3. 地区別の動向

※下北地区については、サンプル数が少ないため、参考値とする。

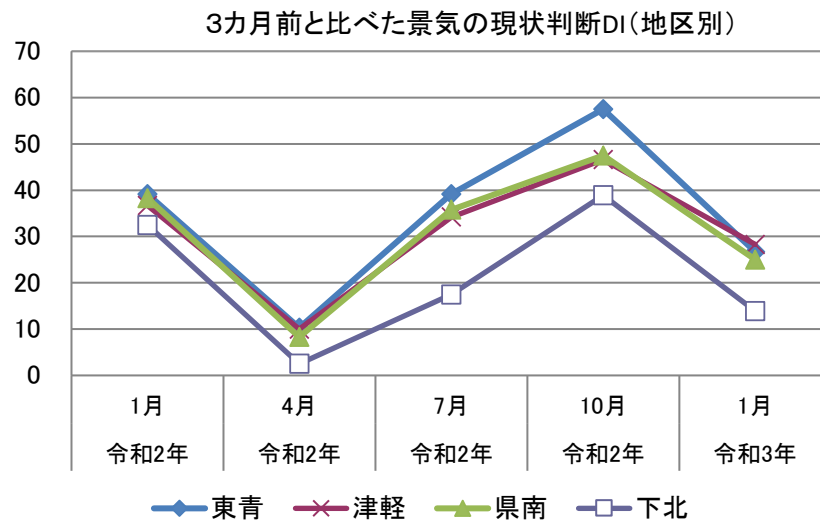
(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

<地区別>

① D I

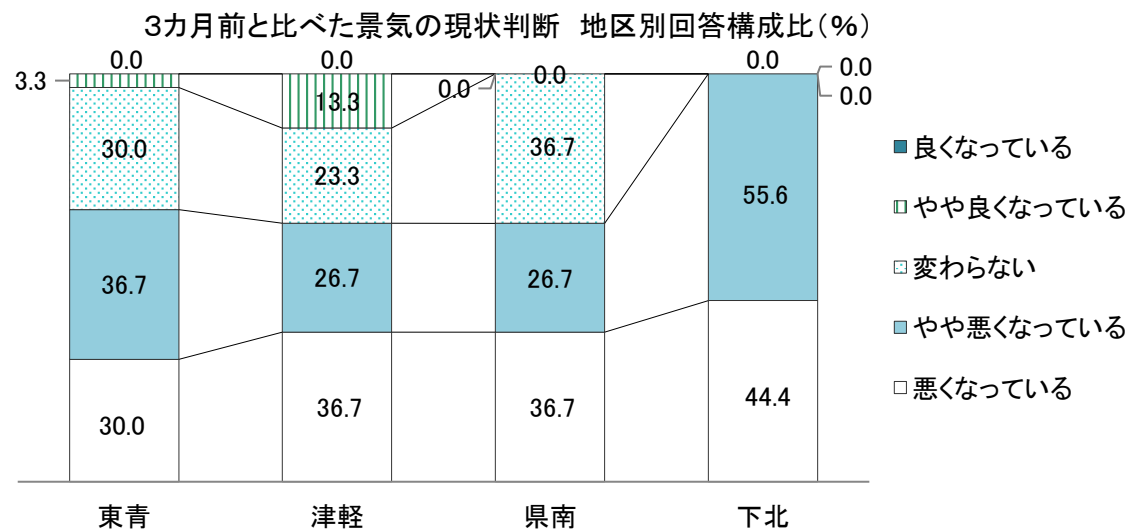
n = 99

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	37.5	8.8	34.5	49.5	25.5	▲ 24.0
東青	39.2	10.3	39.2	57.5	26.7	▲ 30.8
津軽	36.7	10.0	34.2	46.6	28.3	▲ 18.3
県南	38.3	8.3	35.8	47.5	25.0	▲ 22.5
下北	32.5	2.5	17.5	38.9	13.9	▲ 25.0



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	3.3	13.3	0.0	0.0
変わらない	30.0	23.3	36.7	0.0
やや悪くなっている	36.7	26.7	26.7	55.6
悪くなっている	30.0	36.7	36.7	44.4



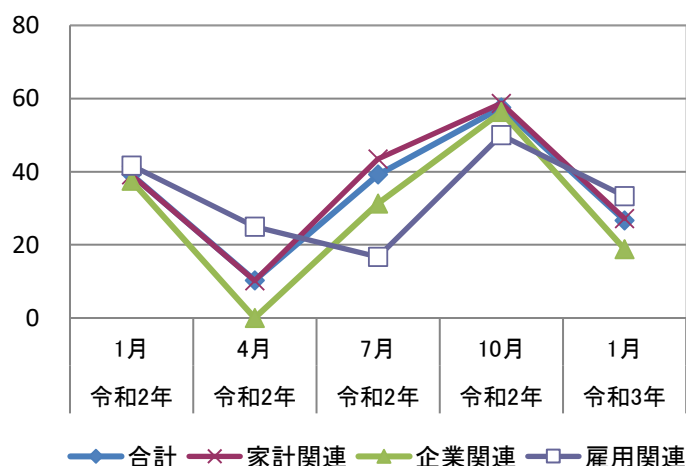
<東青地区>

① D I

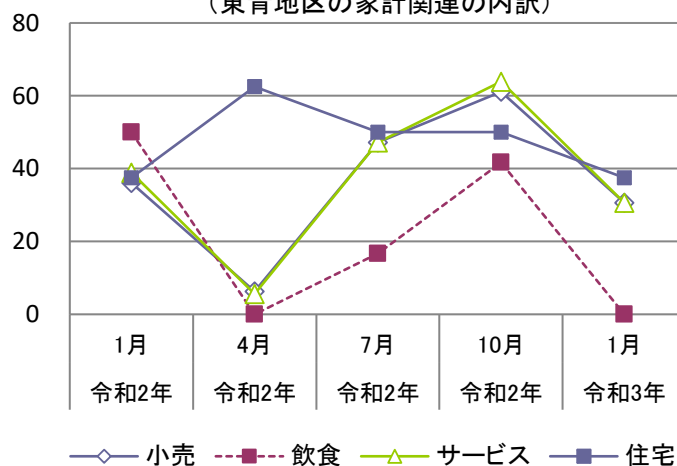
n = 30

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	39.2	10.3	39.2	57.5	26.7	▲ 30.8
家計関連	39.1	10.2	43.5	58.7	27.2	▲ 31.5
小売	36.1	6.3	47.2	61.1	30.6	▲ 30.5
飲食	50.0	0.0	16.7	41.7	0.0	▲ 41.7
サービス	38.9	5.6	47.2	63.9	30.6	▲ 33.3
住宅	37.5	62.5	50.0	50.0	37.5	▲ 12.5
企業関連	37.5	0.0	31.3	56.3	18.8	▲ 37.5
雇用関連	41.7	25.0	16.7	50.0	33.3	▲ 16.7

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



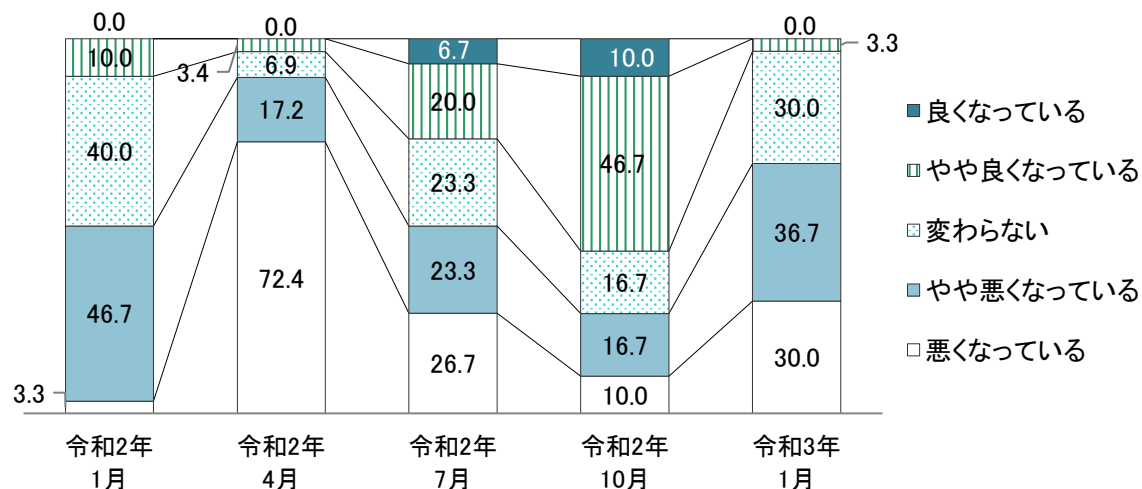
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	6.7	10.0	0.0	▲ 10.0
やや良くなっている	10.0	3.4	20.0	46.7	3.3	▲ 43.4
変わらない	40.0	6.9	23.3	16.7	30.0	13.3
やや悪くなっている	46.7	17.2	23.3	16.7	36.7	20.0
悪くなっている	3.3	72.4	26.7	10.0	30.0	20.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)(%)



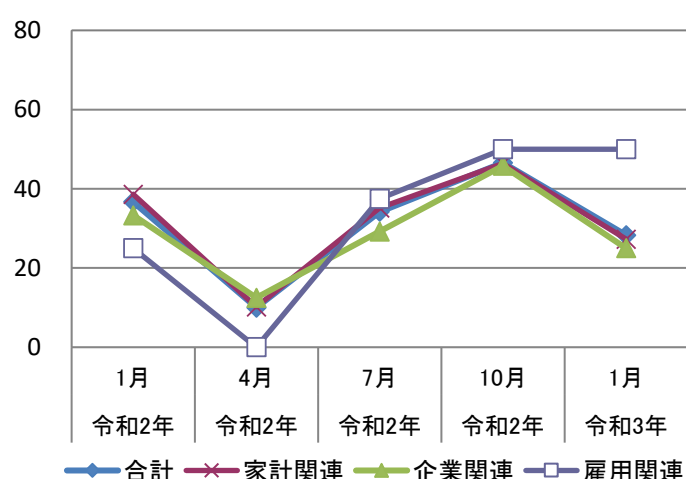
<津軽地区>

① D I

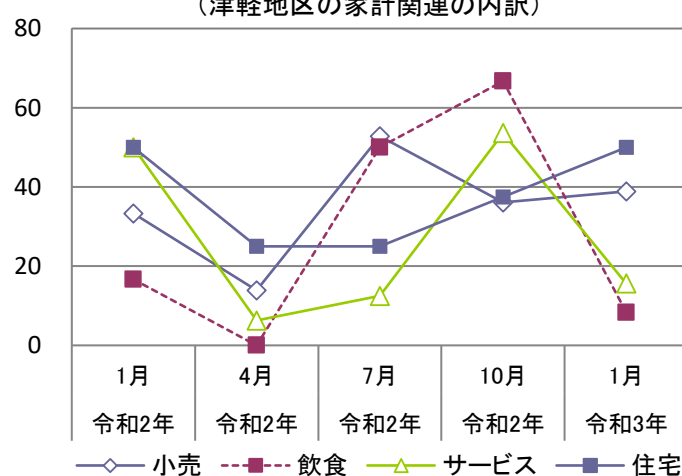
n = 30

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	36.7	10.0	34.2	46.6	28.3	▲ 18.3
家計関連	38.6	10.2	35.2	46.4	27.3	▲ 19.1
小売	33.3	13.9	52.8	36.1	38.9	2.8
飲食	16.7	0.0	50.0	66.7	8.3	▲ 58.4
サービス	50.0	6.3	12.5	53.6	15.6	▲ 38.0
住宅	50.0	25.0	25.0	37.5	50.0	12.5
企業関連	33.3	12.5	29.2	45.8	25.0	▲ 20.8
雇用関連	25.0	0.0	37.5	50.0	50.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



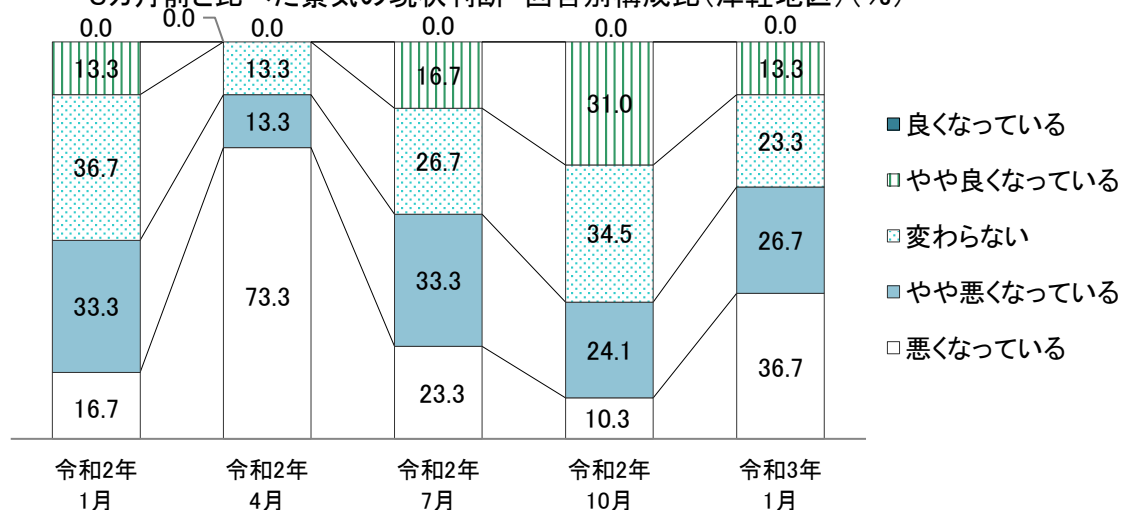
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	13.3	0.0	16.7	31.0	13.3	▲ 17.7
変わらない	36.7	13.3	26.7	34.5	23.3	▲ 11.2
やや悪くなっている	33.3	13.3	33.3	24.1	26.7	2.6
悪くなっている	16.7	73.3	23.3	10.3	36.7	26.4

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



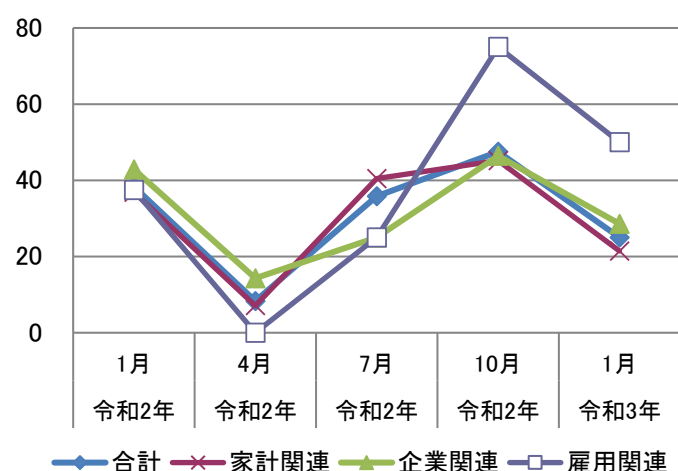
<県南地区>

① D I

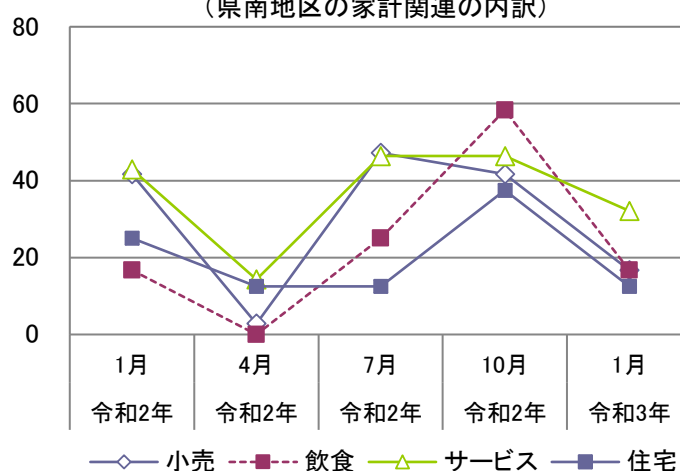
n = 30

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	38.3	8.3	35.8	47.5	25.0	▲ 22.5
家計関連	36.9	7.1	40.5	45.2	21.4	▲ 23.8
小売	41.7	2.8	47.2	41.7	16.7	▲ 25.0
飲食	16.7	0.0	25.0	58.3	16.7	▲ 41.6
サービス	42.9	14.3	46.4	46.4	32.1	▲ 14.3
住宅	25.0	12.5	12.5	37.5	12.5	▲ 25.0
企業関連	42.9	14.3	25.0	46.4	28.6	▲ 17.8
雇用関連	37.5	0.0	25.0	75.0	50.0	▲ 25.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



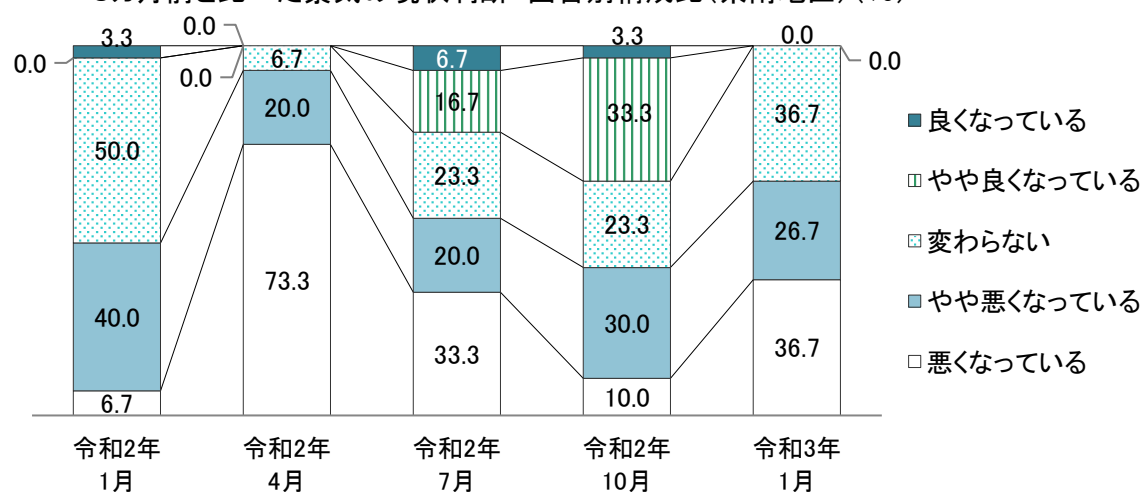
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	0.0	6.7	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなっている	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	▲ 33.3
変わらない	50.0	6.7	23.3	23.3	36.7	13.4
やや悪くなっている	40.0	20.0	20.0	30.0	26.7	▲ 3.3
悪くなっている	6.7	73.3	33.3	10.0	36.7	26.7

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)(%)

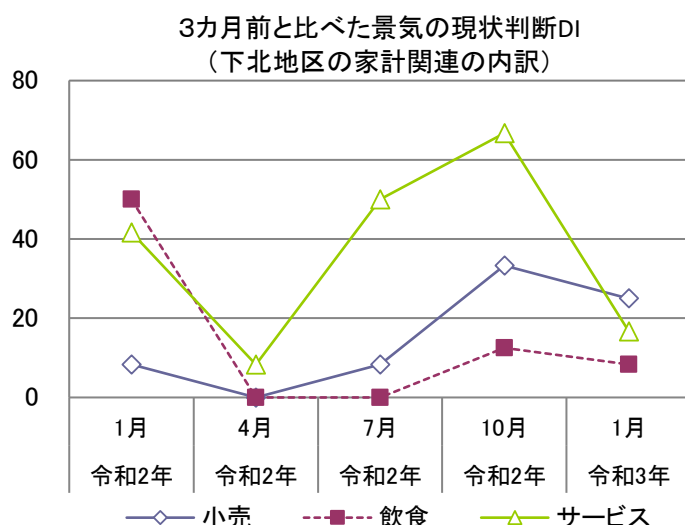
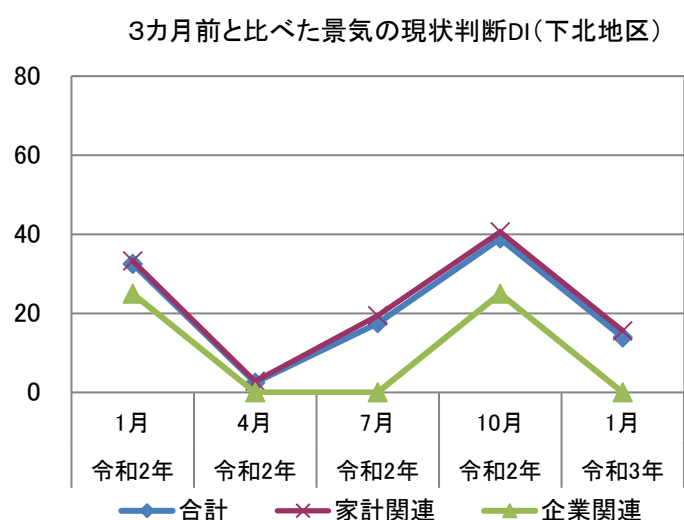


<下北地区> (参考)

① D I

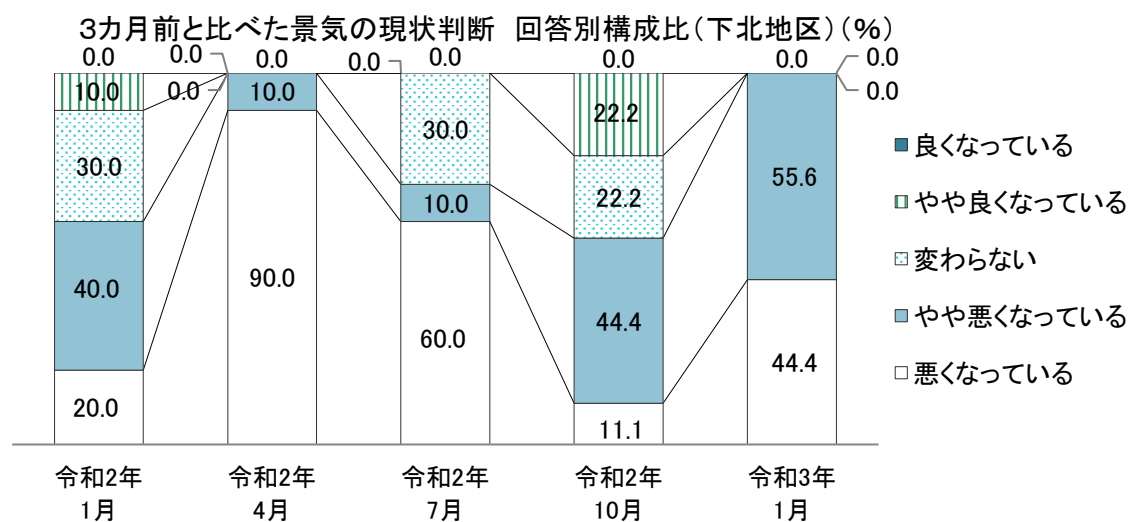
n = 9

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	32.5	2.5	17.5	38.9	13.9	▲ 25.0
家計関連	33.3	2.8	19.4	40.6	15.6	▲ 25.0
小売	8.3	0.0	8.3	33.3	25.0	▲ 8.3
飲食	50.0	0.0	0.0	12.5	8.3	▲ 4.2
サービス	41.7	8.3	50.0	66.7	16.7	▲ 50.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	▲ 25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-



②回答別構成比 (%)

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	10.0	0.0	0.0	22.2	0.0	▲ 22.2
変わらない	30.0	0.0	30.0	22.2	0.0	▲ 22.2
やや悪くなっている	40.0	10.0	10.0	44.4	55.6	11.2
悪くなっている	20.0	90.0	60.0	11.1	44.4	33.3



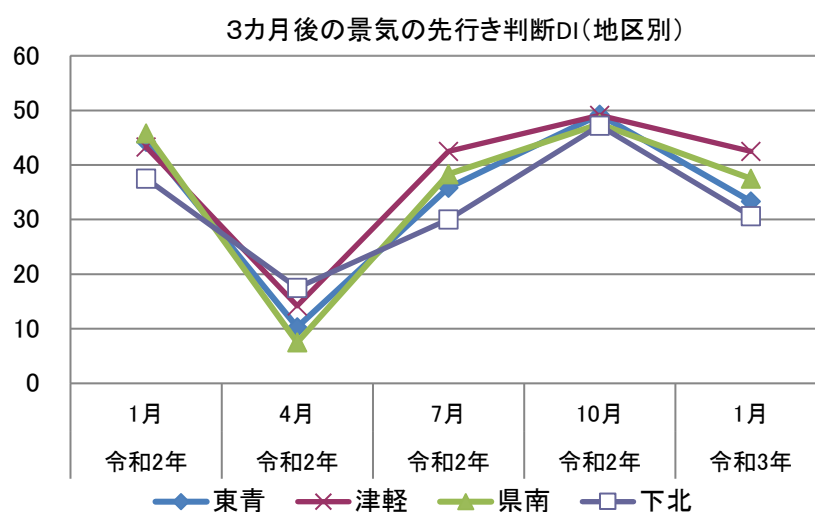
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

① D I

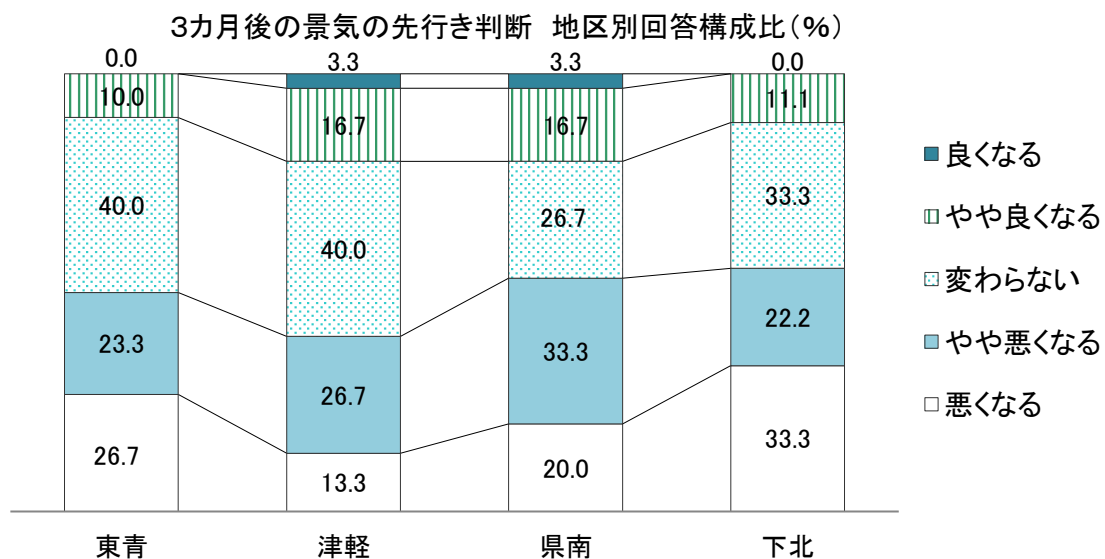
n = 99

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	43.8	11.4	38.0	48.5	37.1	▲ 11.4
東青	44.2	10.3	35.8	49.2	33.3	▲ 15.9
津軽	43.3	14.2	42.5	49.1	42.5	▲ 6.6
県南	45.8	7.5	38.3	47.5	37.5	▲ 10.0
下北	37.5	17.5	30.0	47.2	30.6	▲ 16.6



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	0.0	3.3	3.3	0.0
やや良くなる	10.0	16.7	16.7	11.1
変わらない	40.0	40.0	26.7	33.3
やや悪くなる	23.3	26.7	33.3	22.2
悪くなる	26.7	13.3	20.0	33.3



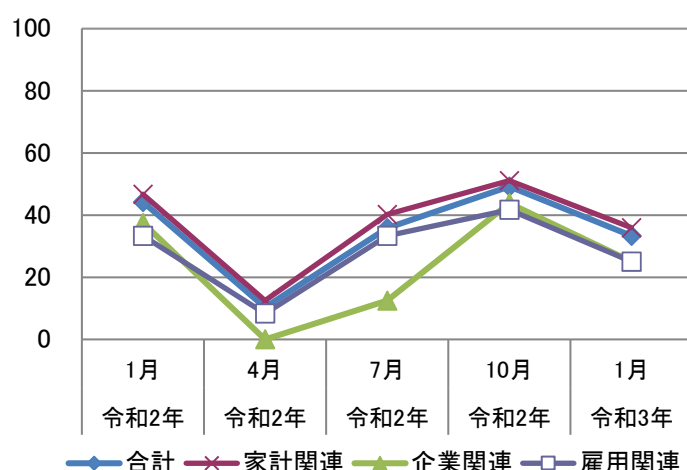
<東青地区>

① D I

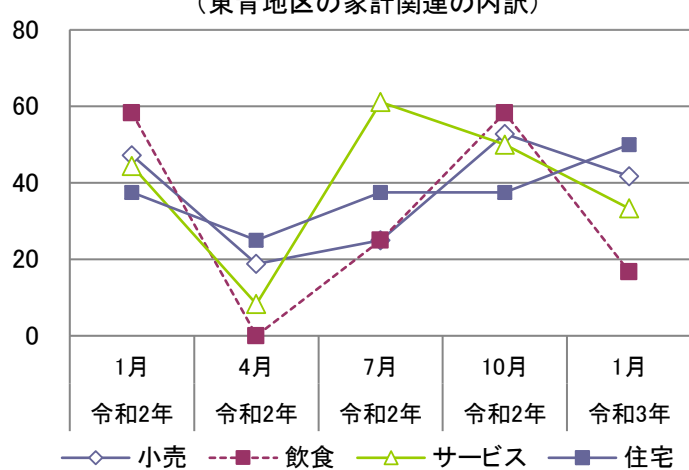
n = 30

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	44.2	10.3	35.8	49.2	33.3	▲ 15.9
家計関連	46.7	12.5	40.2	51.1	35.9	▲ 15.2
小売	47.2	18.8	25.0	52.8	41.7	▲ 11.1
飲食	58.3	0.0	25.0	58.3	16.7	▲ 41.6
サービス	44.4	8.3	61.1	50.0	33.3	▲ 16.7
住宅	37.5	25.0	37.5	37.5	50.0	12.5
企業関連	37.5	0.0	12.5	43.8	25.0	▲ 18.8
雇用関連	33.3	8.3	33.3	41.7	25.0	▲ 16.7

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)

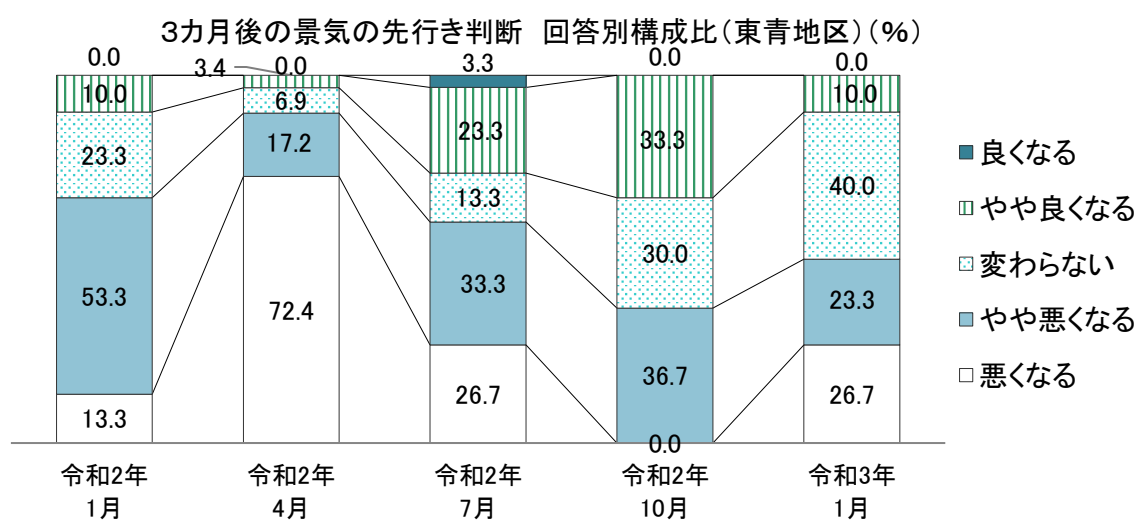


3カ月後の景気の先行き判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	3.4	23.3	33.3	10.0	▲ 23.3
変わらない	23.3	6.9	13.3	30.0	40.0	10.0
やや悪くなる	53.3	17.2	33.3	36.7	23.3	▲ 13.4
悪くなる	13.3	72.4	26.7	0.0	26.7	26.7



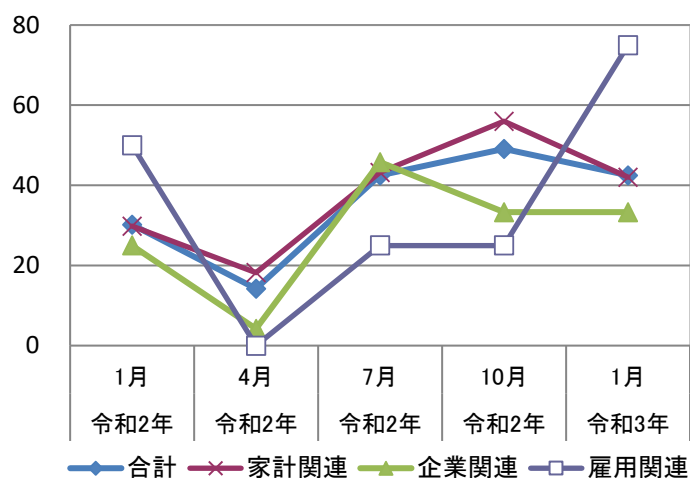
<津軽地区>

① D I

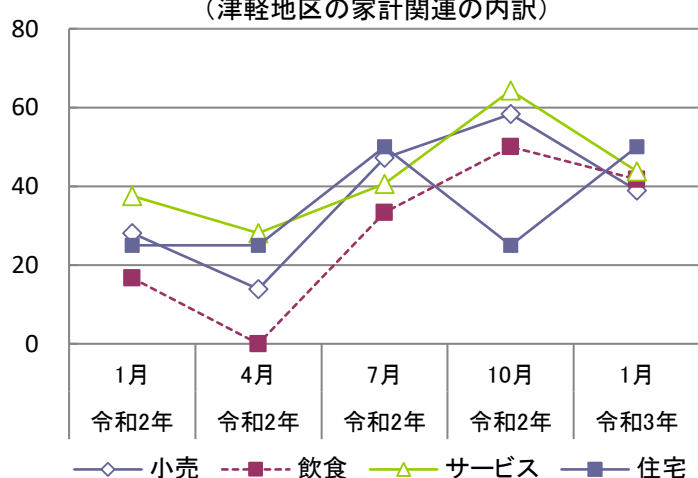
n = 30

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	30.2	14.2	42.5	49.1	42.5	▲ 6.6
家計関連	29.8	18.2	43.2	56.0	42.0	▲ 14.0
小売	28.1	13.9	47.2	58.3	38.9	▲ 19.4
飲食	16.7	0.0	33.3	50.0	41.7	▲ 8.3
サービス	37.5	28.1	40.6	64.3	43.8	▲ 20.5
住宅	25.0	25.0	50.0	25.0	50.0	25.0
企業関連	25.0	4.2	45.8	33.3	33.3	0.0
雇用関連	50.0	0.0	25.0	25.0	75.0	50.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



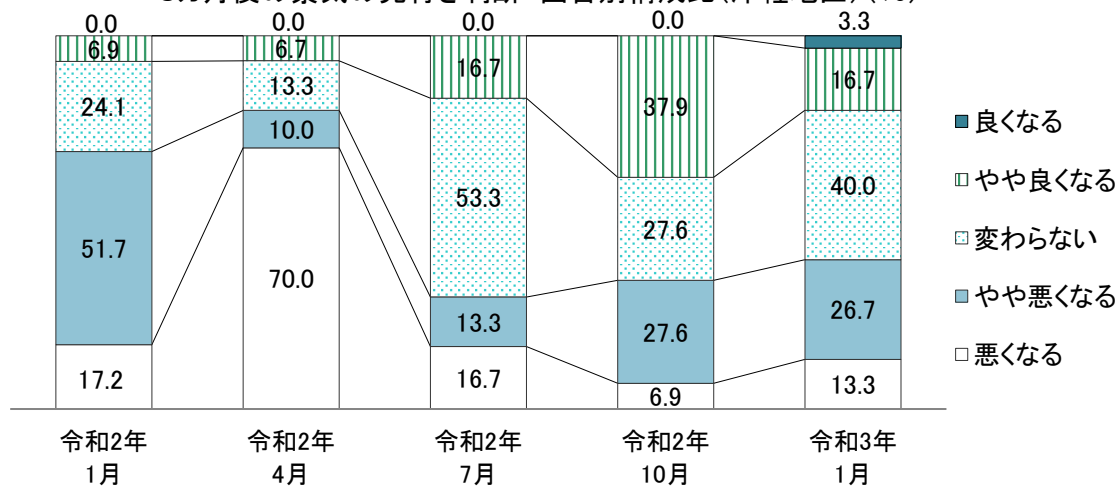
3カ月後の景気の先行き判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3
やや良くなる	6.9	6.7	16.7	37.9	16.7	▲ 21.2
変わらない	24.1	13.3	53.3	27.6	40.0	12.4
やや悪くなる	51.7	10.0	13.3	27.6	26.7	▲ 0.9
悪くなる	17.2	70.0	16.7	6.9	13.3	6.4

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



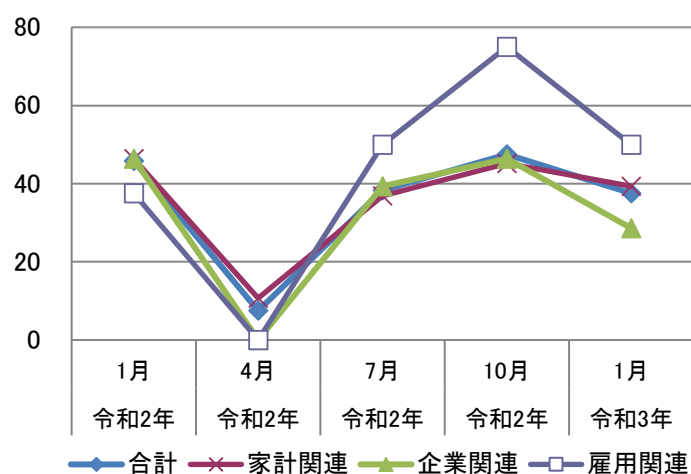
<県南地区>

① D I

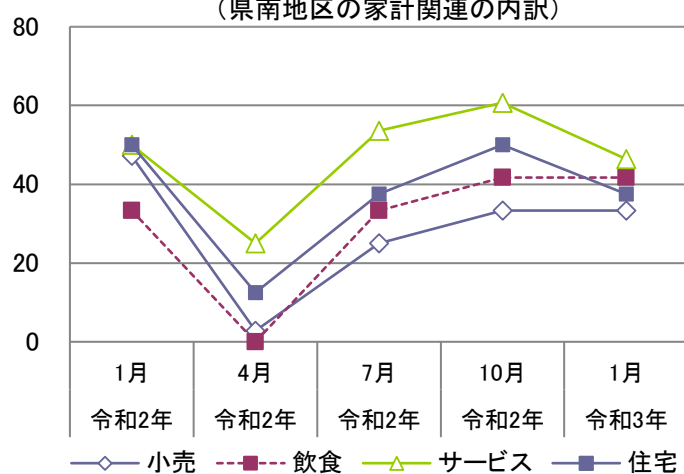
n = 30

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	45.8	7.5	38.3	47.5	37.5	▲ 10.0
家計関連	46.4	10.7	36.9	45.2	39.3	▲ 5.9
小売	47.2	2.8	25.0	33.3	33.3	0.0
飲食	33.3	0.0	33.3	41.7	41.7	0.0
サービス	50.0	25.0	53.6	60.7	46.4	▲ 14.3
住宅	50.0	12.5	37.5	50.0	37.5	▲ 12.5
企業関連	46.4	0.0	39.3	46.4	28.6	▲ 17.8
雇用関連	37.5	0.0	50.0	75.0	50.0	▲ 25.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)



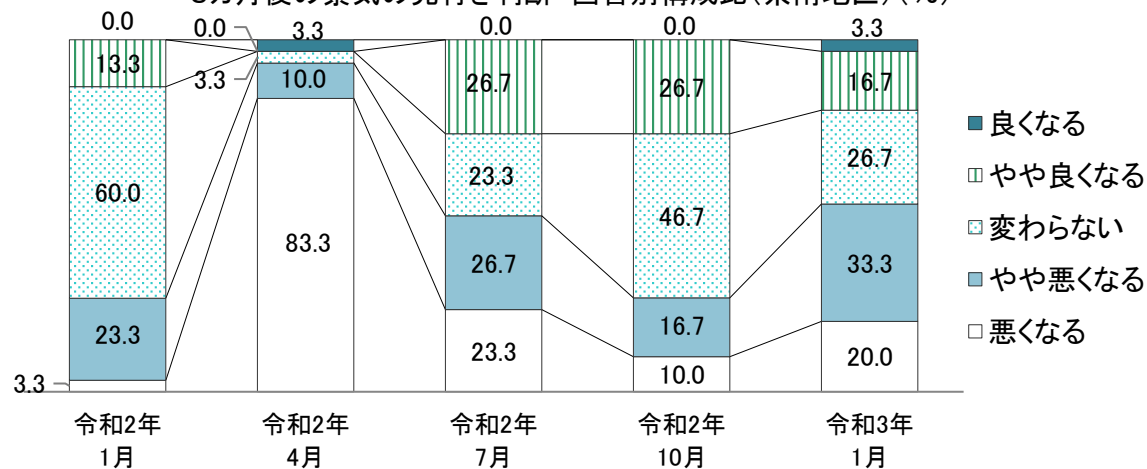
3カ月後の景気の先行き判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良くなる	0.0	3.3	0.0	0.0	3.3	3.3
やや良くなる	13.3	0.0	26.7	26.7	16.7	▲ 10.0
変わらない	60.0	3.3	23.3	46.7	26.7	▲ 20.0
やや悪くなる	23.3	10.0	26.7	16.7	33.3	16.6
悪くなる	3.3	83.3	23.3	10.0	20.0	10.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県南地区)(%)



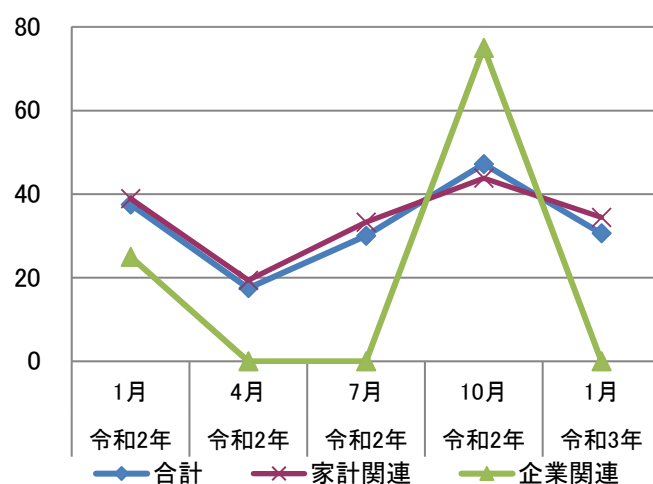
<下北地区> (参考)

① D I

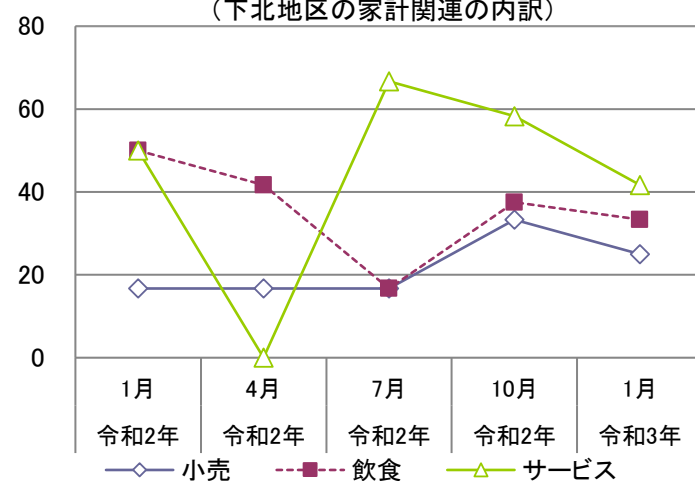
n = 9

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	37.5	17.5	30.0	47.2	30.6	▲ 16.6
家計関連	38.9	19.4	33.3	43.8	34.4	▲ 9.4
小売	16.7	16.7	16.7	33.3	25.0	▲ 8.3
飲食	50.0	41.7	16.7	37.5	33.3	▲ 4.2
サービス	50.0	0.0	66.7	58.3	41.7	▲ 16.6
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0	▲ 75.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月後の景気の先行き判断DI(下北地区)

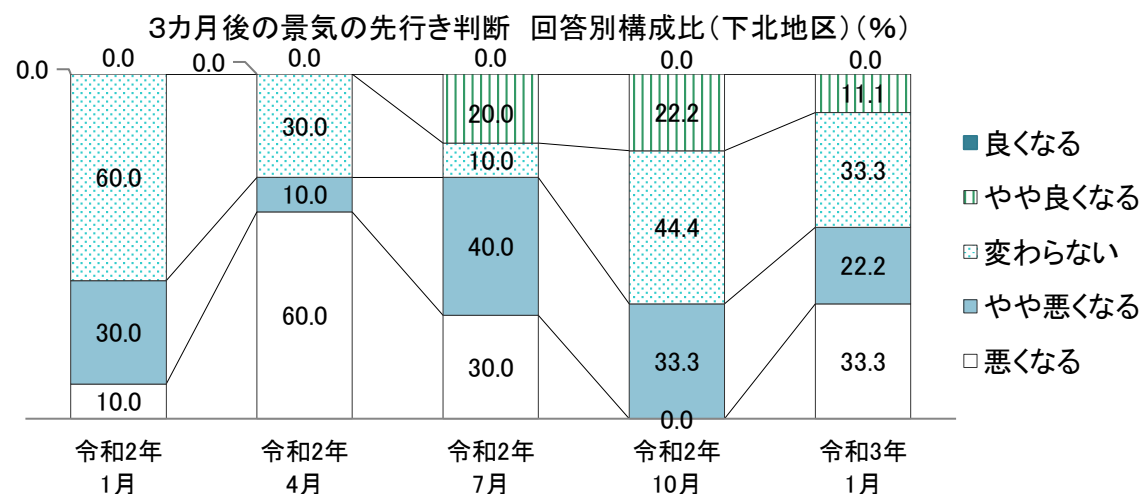


3カ月後の景気の先行き判断DI
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	0.0	0.0	20.0	22.2	11.1	▲ 11.1
変わらない	60.0	30.0	10.0	44.4	33.3	▲ 11.1
やや悪くなる	30.0	10.0	40.0	33.3	22.2	▲ 11.1
悪くなる	10.0	60.0	30.0	0.0	33.3	33.3



4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計	東青	家電量販店	降雪による除雪関連の商品に動きが出た為。
		津軽	一般小売店	10月の大規模クラスター発生直後は人出がなかった。現在はそれに比べると少し「まし」である。
			設計事務所	毎年12月～2月にかけて春以降の計画の相談や依頼が集中します。
	企業	津軽	電気機械製造	例年だと受注が落ち込む時期であるがおちていないため。
	雇用	津軽	新聞社求人広告	弘前市でコロナによる飲食店クラスターが発生して低迷したが、その後にGoToキャンペーンで持ち直したうえ、出来秋や年末年始の需要・消費増が大きい。□
変わらない	家計	東青	パチンコ	3カ月前の悪いままでの推移。
			旅行代理店	コロナで仕事（収入）がない。
			ガソリンスタンド	コロナ禍の中、まだまだ低空飛行が続いている。
			百貨店	上向いてきたか、と思えば感染症の拡大で再び落ち込むという流れの繰り返しなので。
			設計事務所	制約された環境の中で基本的な日常生活は保ちながらも経済に及ぼす人の動きは慎重で鈍い。
			乗用車販売	他業種の景気が落ち込んでいるように思えるため。
		津軽	コンビニ	悪かった時期がそのまま継続している。
			乗用車販売	新車販売が低迷している。
			家電量販店	予測の前提となる感染状況のおさまりが予測不能。
		県南	美容院	コロナが長引いているので、来店（までの期間）が長引いてあまり好転していません。
			レストラン	何も変わらない。
			観光名所等	客入数・売上共に、大きな変化はみられない。
			ガソリンスタンド	景気対策により若干の改善が感じられたが、コロナ感染症の影響により、年末年始、人々の移動に制限がかかり、回復には遠い状況です。
	企業	津軽	食料品製造	イベントもなく外出もままならない日常で、特に消費する事が無い。
		県南	経営コンサルタント	GoToが始まって、さあこれからと言うときに県内各地でのクラスター発生によって消費者の行動は再び殻に閉じこもったようです。
			紙・パルプ製造	コロナの影響が続いている。
			飲料品製造	コロナ禍の第2波が落ち着き飲食店にも少しずつ人が戻りつつあったが、第3波の雰囲気と地元でのクラスター発生などもあり再度ブレーキがかかった。当然年末年始の盛り上がりは全然見えず。
			電気機械製造	日本国内や欧米向けの製造品はやや低調な受注状況。中国向けのみ上向いている。中国国内は、新型コロナ対策が十分にやられていて、感染をあまり気にせず仕事ができる様子です。

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	雇用	東青	新聞社求人広告	コロナウイルス感染不安からのヒト、モノの流れ停滞が依然として続いている。ヒトが動けば感染が拡大する状況に陥っていると思う。
		県南	新聞社求人広告	コロナの影響が続いているため。
やや悪くなっている	家計	東青	観光名所等	3ヶ月前は入場者が多かったから。
			住宅建設販売	コロナと大雪の影響でイベント来客が落ち、それにともない受注が落ちこんだため。
			商店街	コロナ感染の影響が強く！外出の機会が減少している！
			美容院	皆様出歩くのをひかえているようです。
			タクシー	景気の動向が低目安定の悪い状態で固定化する中で、更に少しずつ悪化方向に向かっていると感じます。状況が好転する要素が何も見つからず、現行ウイルスの感染爆発や新しい変異型のウイルスの心配も視野に入ってきており、人々の移動制限が以前よりも厳格化される状況の中では景気が良くなるはずがありません。
			スーパー	新型コロナウイルス、冬の平均賞与減少により、外出自粛に加え、節約の意識が高まり、必要なものしか買わない傾向が見られます。
		津軽	都市型ホテル	忘年会という繁忙期を逃し、都市部での感染拡大に加え、地方でも局地的クラスターが発生しており、出張・宿泊・飲食の自粛が長引いており、且つ先行きが不透明すぎることから消費についても様子見の状況で景況感としては悪い。
			ガソリンスタンド	コロナの影響による外出の自粛のため。
			住宅建設販売	建築は消極的に感じる。コロナ禍の様子をうかがっている気配があり、検討はするが、時期の決断が出来ないでいる。
		県南	旅行代理店	首都圏の緊急事態宣言により、自粛ムードが広がりお客様の動向が低迷している。□
			タクシー	1.年末、年始に忘年会及び新年会が殆ど無かった。㊦金曜日、土曜日（の人出）がなくなった。人が街に出てこない。
			家電量販店	コロナの状況が更に深刻になっている。今後の見通しが不安であるとお客様の声も多い。
			一般小売店	コロナの深刻化。
			スーパー	職種により異なるが、総じて厳しい。
			パチンコ	職種の今は繁忙期にあたりますが、例年と比べると厳しい状況です。コロナウイルス感染拡大が騒がれている間は、厳しい状況が続くと思います。
			商店街	新型コロナ感染者の増加により、GoToトラベルの一時停止や、GoTo商店街のイベント自粛等で人の動きが減っている。その一方、厳しい寒さと積雪により、生活必需品の動きは多少ある。
			住宅建設販売	年末に向けて、コロナが拡がりをみせ、東京の感染状況などで景気の閉塞感があるため。
		下北	コンビニ	コロナ、報道が多すぎて、すべてが萎縮している。

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	下北	ガソリンスタンド	コロナの収束はおろか、拡大しているので、主に飲食店は打撃を受けている。年末に市内のホテルに忘年会などの宴会の話を聞いたところ、前年比9割減ということだった。
			一般小売店	コロナ禍で外出を控え、街中にお金が落ちず、年末年始も帰省客も来ず、来店したお客様と話をしても、みんな厳しいといってる。
			レストラン	新型コロナの感染状況が拡大し、非常事態宣言も首都圏などで発令され、飲食業にとっては厳しい状態が続いている。
			タクシー	コロナの影響力が大きいと思われる。
	企業	東青	経営コンサルタント	GoToキャンペーンの中止の影響がある。
			広告・デザイン	緊急事態宣言発令に伴う観光産業を中心とした経済活動の停滞。
			建設	民間での設備投資が弱くなってきている。
		津軽	飲料品製造	取引先との商談の中で、ごくわずかだが伸びている商品もあるが全般には落ち込んでいる。
	雇用	津軽	人材派遣	関東圏、関西圏、東海圏等、新型コロナウイルス感染拡大に向けて政府の緊急事態宣言がされ、地方都市もその経済的影響は避けられないと思う。
悪くなっている	家計	東青	一般小売店	GoToトラベルで11月期は持ち直すも新型コロナ再拡大と大雪のダブルパンチで急降下。
			衣料専門店	コロナの影響と大雪による交通障害に尽きます。
			レストラン	ズバリ！！コロナの影響で振り回されているような…。
			スナック	何という事なしです。回復全く見えません。
			観光型ホテル・旅館	夏から秋にかけての各キャンペーンの効果もあり旅行需要はある程度戻ったが、最近の感染拡大に伴い再び旅行マインドが自粛傾向に変化している。春先の一斉自粛に比べればまだ良いのだが…。
			一般飲食店	青森におけるコロナの影響は3月からずっとあったが、本格的になったのは弘前のクラスター以降だ。身近に迫ったことで飲食店（特に町中）は終わった。
			コンビニ	大雪による客の減少とコロナウィルスの為。
		津軽	都市型ホテル	10月の弘前でのコロナクラスター以降、大半の仕事がキャンセルとなった。
			観光名所等	GoToでだいぶ復活基調がクラスター発生で弘前市が休業要請（翌日訂正、お願いに）。全国報道され、その影響で修学旅行など団体客は2月まで、キャンセルが発生。前年比30%減。
			観光型ホテル・旅館	GoTo停止で、キャンセル多発。
			衣料専門店	コロナ。
			スナック	コロナウィルスの影響。
			商店街	不要不急の外出や忘新年会などを自粛要請しているため街は人も車も少ない。
			パチンコ	コロナなので。

現状	分野	地区	業種	理由
悪くなっている	家計	県南	衣料専門店	コロナ禍での萎縮した生活の日常化。
			旅行代理店	GoToトラベルの実施により旅行業も少し盛り返してきた感じでしたが、大きな都市でのコロナ拡大は止められず、結果、GoToを見直すことになってしまったため。
			卸売業	コロナの影響で、飲食店などは予約のない日は営業しない等の対策をしており、街に人もでなくなり、いつから普通の生活が出来るのか見通しが出ない中、財布のひもは締まる一方です。昼、働ける場がある人たちもいつどうなるのか？環境も働き方も昼までに想像できない変化がやってきている。
			コンビニ	コロナ禍の影響で、働いている方々の休日が増えており、客数の減少となっている。
			百貨店	寒波による道路事情の悪さと首都圏のコロナ感染拡大による帰省自粛により集客がかなり悪くなっている。
			設計事務所	業界全体で来年度の見通しがたっていない。
			一般飲食店	地元でもコロナクラスター発生や、大都市部でのコロナ患者が増え続け、危機感だらけ。結果来店が極端に減少。
			スナック	地方のコロナが増えているので。
		下北	都市型ホテル	第3波のコロナ禍の影響により、例年でも宿泊客が減少する冬場に益々拍車がかかっている。又、飲食を伴う宴会はほぼ皆無に等しく、忘・新年会は少人数で数件でした。
			スナック	コロナで先が見えないです。
			一般飲食店	一応むつ市は現在コロナの人は出ていないが、中央の言いなりな感じがあって人が出てこない。
	企業	東青	食料品製造	コロナの影響で、飲食店関係もダメージを受けております。スーパーはいいと聞きますが、水産は非常に悪いです。□
			経営コンサルタント	3か月前弘前で飲食店クラスターが発生し、それまでどちらかというとまだ緊迫感の薄かったこの地区も一気にコロナに対する警戒が強まりました。会議や会合も書面決済が増え、懇親会・会食は中止、知人の重体化や死亡の情報ですます外出を控えるようになっていきます。困うやく落ち着いてきたら、今度は高校クラスター。内向きの生活様式が定着しつつあります。
		県南	建設	GoToトラベルやGoToイートキャンペーンがストップされたことから、人の動きが抑制され一旦持ち直した景気も今は下降状態。□
			広告・デザイン	昨年後半から、コロナ拡大の影響を受け、予定していた広告、イベントが中止になり、再開のめどが立っていない。
			食料品製造	コロナ第3波の影響。
		東青	求人情報誌	コロナにより。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	県南	レストラン	良くなってほしい。そう願うばかりです。
	雇用	津軽	新聞社求人広告	2月末らしいが、コロナワクチンの接種開始で市民の日常生活が徐々にでも落ち着きを取り戻すだろうし、雪解け後の観光シーズンに期待を込めて。
やや良くなる	家計	東青	ガソリンスタンド	ワクチン接種が始まれば、消費者心理も上向き、人の移動も活発になると思う。
			住宅建設販売	近年まれに見る大雪が落ちついてくる3月に期待を込めて。グリーン住宅ポイントの成立が少しの救いとなればいいなど…。
			衣料専門店	二月初ころから開始されるワクチン接種から世間（マスコミ）の話題に明るさが見られ経済が回り始める。
		津軽	乗用車販売	コロナのワクチン接種効果による不安解消効果を期待している。
			設計事務所	コロナの影響で延期となったり一旦中止となった物件がまた動き始める様子があります。
			都市型ホテル	今より悪い状況は考えられない。
		県南	旅行代理店	ワクチンが開発され、国民の意識が変わるかもしれないから。
			百貨店	気温上昇によるコロナ感染が落ち着くと思うため。
			住宅建設販売	年明けに、ワクチンへの期待。
		下北	都市型ホテル	今が底だと期待したいですが、本当のところ分かりません。
	雇用	県南	新聞社求人広告	ワクチン接種が2月下旬に始まるため。
変わらない	家計	東青	美容院	これからもう少し出歩くのをはかえると思います。
			コンビニ	コロナウイルスがおさまるかどうか分からない為。
			パチンコ	コロナウイルス感染症ワクチン接種はまだまだ先になると思うから。
			旅行代理店	コロナが落ち着くまで変わらない。
			百貨店	感染症の抑え込み・収束に向かうまではこのままではないかと思えます。
			商店街	少しずつ回復しているが、未だ前年をクリアする様な、人通り、客数では無く、商店街等苦戦をしている！
			一般飲食店	人の心で経済は動くので安心できる材料がそろわないと元にもどらないし、ひょっとしたら以前と変わった流れになる可能性もある。
		津軽	コンビニ	コロナがおさまったかと思ったらまた、という感じで良いと思えないのが続いている。
			レストラン	コロナが終息しそうにないから。
			一般小売店	コロナに「なれ」または「あきらめ」とワクチンで10月より少し「まし」な状況が続くと予想。
			パチンコ	コロナの見通しが立たないので。

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	津軽	ガソリンスタンド	コロナ禍の終了までは厳しい。
		県南	一般小売店	コロナワクチンの普及と安全の確保が出来るまで良くなる事はないと思う。
			衣料専門店	コロナ禍での萎縮した生活の日常化が先行きの見通しが立たない為。
			ガソリンスタンド	コロナ感染症に一定のメドが立たないと、自粛は必要であり、人の往来も自由にはならないことから、当面、大きく変化する要素はないものと思います。
			観光名所等	特に効果が見えない。
		下北	一般飲食店	一応むつ市は現在コロナの人は出ていないが、中央の言いなりな感じがあって人が出てこない。
			レストラン	新型コロナに対するワクチンが安定的に供給されるまでは変わらないと思う。
			ガソリンスタンド	政府のコロナ対応によって左右されると思います。このまま増え続ければますます悪くなると思います。
	企業	東青	広告・デザイン	ワクチン接種開始により、消費活動や人の往来が向上すると想定されるが、まだまだ新型コロナ罹患者の増減が読めないので何とも言えない。
		津軽	経営コンサルタント	この悪い状態からの改善は難しい。
			食料品製造	コロナウイルス的日常がこのまま当分続くと思うから。
			電気機械製造	現在の仕事量が継続されるため。
		県南	飲料品製造	コロナウイルス感染状況によるが、このままの状況が続けば昨年同様歓送迎会需要はまったくもって期待できない。気持ち的にも一進一退で、消費意欲も減退するのでは？
			広告・デザイン	悪い状況で変わらないという意味。先が見えない。
	雇用	東青	新聞社求人広告	感染拡大への不安、警戒感、感染防止対策のため、経済は大きく好転できないように思う。
		津軽	人材派遣	感染拡大が抑えられない限り景気が元に戻ることは無いと思う。
やや悪くなる	家計	東青	乗用車販売	コロナ禍での企業の体力が持つ不安がある。
			設計事務所	季節の重荷は当分の間生活や経済的動きにも申し掛かるので雪解けを待ちたい。□
			観光型ホテル・旅館	時期的に閑散期であり、またこれまでに各キャンペーンにて利用客が増え、これからその客層がリピートする確率は少ないと考えている。
			スーパー	新型コロナウイルスによる2度目の緊急事態宣言が首都圏だけでなく、全国に広まると経済はかなり悪化する可能性がある。
		津軽	旅行代理店	コロナウイルスの感染状況にもよるがサービス業は厳しく思う。
			家電量販店	コロナ感染の第3波の圧力。
			観光型ホテル・旅館	緊急事態宣言により、客足が遠のく。
			住宅建設販売	建築に関しては検討はするが決断に時間を要し、様子見が続くそう。

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計	津軽	商店街	新型コロナウイルス感染問題に関係なく冬シーズンは景気がやや悪くなる。
		県南	タクシー	1.年度の切り替わり。コロナの影響で、他県等と人の交流が少なくなるだろう。
			パチンコ	このまま感染拡大が続くと、自粛ムード・現実的自粛が集客に影響を及ぼす心配がある。
			家電量販店	コロナの状況が続いて、今だけでも大きな損失が考えられ、まだこの先の完全回復には時間がかかる事。
			スーパー	コロナ第3波が下降に転じない限り、状況は悪化の一途。
			美容院	営業時間短縮や失業、休業の影響が出て来そうです。
			商店街	緊急事態宣言や、特措法が今後どうなるかが全く不透明だから。
			一般飲食店	全然予知できない状態だが、良くなるにはまだまだ時間が必要だろう。
		下北	コンビニ	コロナ、天気の記事で、人をビビらせるから。
			一般小売店	とにかくコロナが収まらない限りこの状態は続くと思う。
	企業	東青	経営コンサルタント	今後緊急事態宣言により、人の動きが制限されるとともに景気は悪化すると思われる。2ヶ月後にはコロナウイルスのワクチン接種が徐々に始まることから、景気にも少しずつ影響がでてくるとと思われる。
			建設	良い業種もあるが、当社の取引先（観光、製造系）は回復が見込めない。
		津軽	飲料品製造	コロナの影響で観光客が少ない。
			広告・デザイン	見積り依頼件数が増加していない。
		県南	経営コンサルタント	コロナがこのままピークアウトしてくれないと観光関連業、飲食業は壊滅してしまいそうです。
			電気機械製造	首都圏で発令された緊急事態宣言により人の往来もビジネス取引も低調になる。本来会って打合せすべき内容もweb会議となっており、進捗も遅れがちである。
	雇用	東青	人材派遣	感染拡大により、サービス・製造業の早期退職検討が増えているため企業からの人材募集も低迷している。
悪くなる	家計	東青	観光名所等	緊急事態宣言に加え、1～3月は閑散期なので。
			都市型ホテル	緊急事態宣言の発令が検討されている現状から、直後1ヶ月とその後数ヶ月には影響が出る。回復についてもゆるやかになることから時間がかかり、反動で需要が伸びたとしても、その後感染が拡大し再度冷え込みと繰り返しになる恐れがある。
			タクシー	現段階では周囲を見ても不安な要素しか見当たらず、何をするにも臆病になってしまう状態では景気が今よりも良くなるという可能性は限りなく低いと思います。
			一般小売店	上向き要素が見当たらない。
			スナック	非常に厳しい状況です。

先行き	分野	地区	業種	理由
悪くなる	家計	東青	レストラン	例年の1月2月は、年末の影響でしずかになるが、今年はコロナも影響してより一層しずかになるのでは…。
		津軽	観光名所等	1月4日時点、コロナ禍が増加傾向、首都圏に休業要請？ワクチン接種はまだ先です。
			衣料専門店	コロナ。
			スナック	コロナが収息しないと景気も上がらない。
		県南	コンビニ	コロナ感染の拡大。
			卸売業	安心して利用できるコロナワクチン治療薬の開発のめどがたっていない。
			設計事務所	新型コロナウイルスの影響。
			スナック	地方のコロナが増えているので。
		下北	タクシー	コロナの状況で悪くなっていると思われる。
	企業	県南	建設	県内のコロナが毎日発生していることや、お正月に首都圏方面からの帰省者がいたことを考えると、今まで発生していなかった県内の各地域にも罹患が出る可能性もあり、今後も上向きになっていると予想しにくい。
		下北	食料品製造	コロナ第3波の影響。
	雇用	東青	求人情報誌	コロナ。

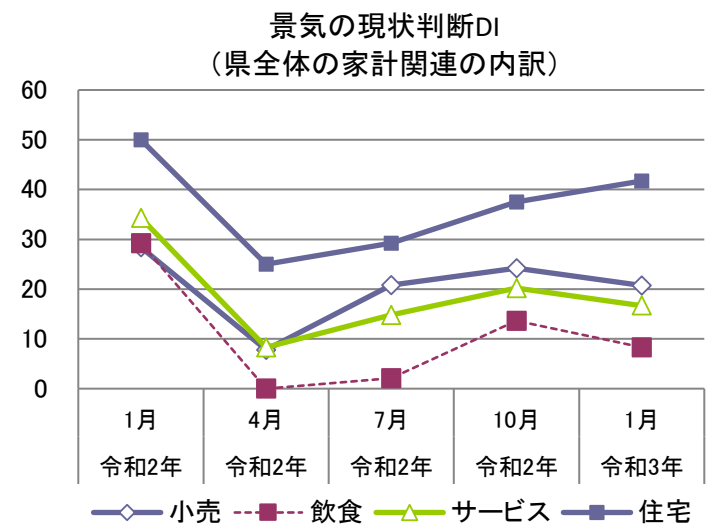
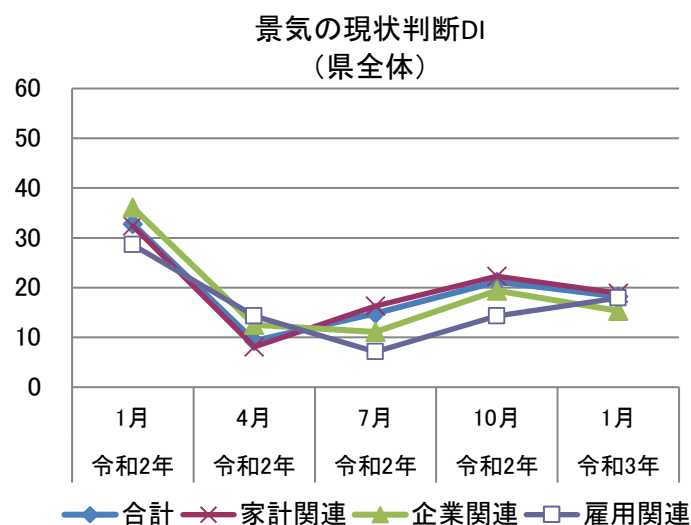
5. 参考

(参考1) 景気の現状判断

①DI

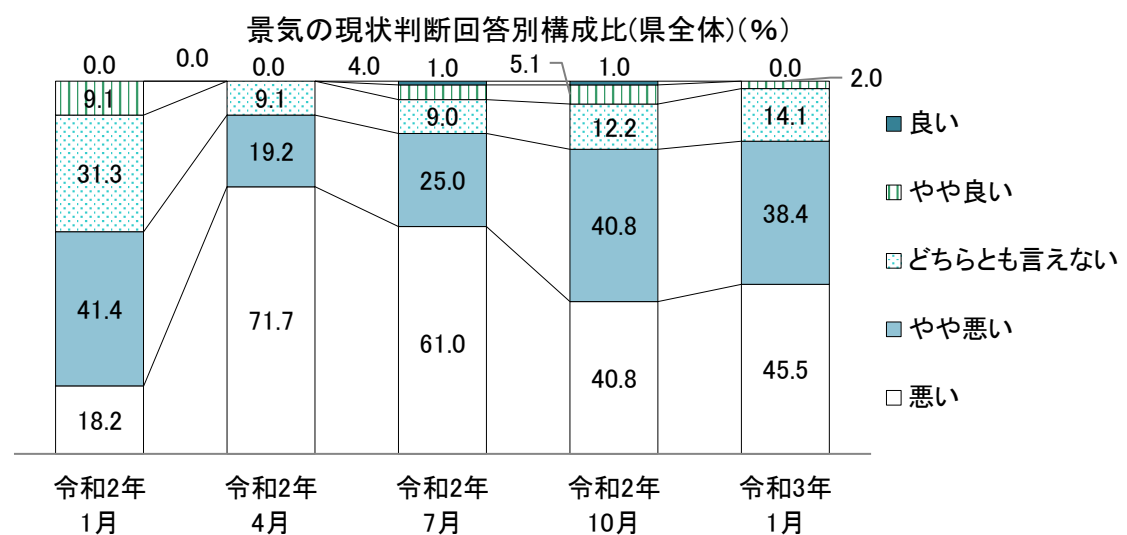
n = 99

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	32.8	9.3	14.8	21.2	18.2	▲ 3.0
家計関連	32.4	8.1	16.3	22.3	18.9	▲ 3.4
小売	28.4	7.8	20.8	24.2	20.7	▲ 3.5
飲食	29.2	0.0	2.1	13.6	8.3	▲ 5.3
サービス	34.3	8.3	14.8	20.2	16.7	▲ 3.5
住宅	50.0	25.0	29.2	37.5	41.7	4.2
企業関連	36.1	12.5	11.1	19.4	15.3	▲ 4.1
雇用関連	28.6	14.3	7.1	14.3	17.9	3.6



②回答別構成比 (%)

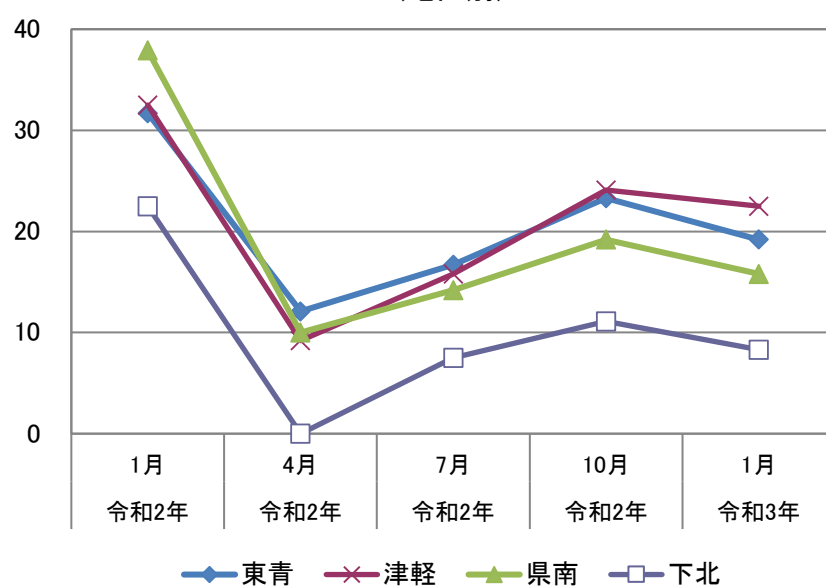
	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
良い	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0	▲ 1.0
やや良い	9.1	0.0	4.0	5.1	2.0	▲ 3.1
どちらとも言えない	31.3	9.1	9.0	12.2	14.1	1.9
やや悪い	41.4	19.2	25.0	40.8	38.4	▲ 2.4
悪い	18.2	71.7	61.0	40.8	45.5	4.7



③地区別DI

	令和2年 1月	令和2年 4月	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	前期調査 との差
合 計	32.8	9.3	14.8	21.2	18.2	▲ 3.0
東青	31.7	12.1	16.7	23.3	19.2	▲ 4.1
津軽	32.5	9.2	15.8	24.1	22.5	▲ 1.6
県南	37.9	10.0	14.2	19.2	15.8	▲ 3.4
下北	22.5	0.0	7.5	11.1	8.3	▲ 2.8

景気の現状判断DI
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	衣料専門店	「コロナウイルス」これほどマスコミの報道に振り回された事項もないように思う。又、騒動では指導者のしっかりとしたコメントが必要と思う。知事のぶれない県政が誇らしい。
		一般飲食店	コロナ禍で影響をみんなが受けているが、所得に变りがない人とこのコロナで減った人では考えにそうとうひらきがあるのだと思う。
		商店街	ねぶた祭等大きなイベント、行事も中止になり、客数も回復していない！特に、ファミリーでの外出、帰省客の減少が、大きい！
		都市型ホテル	飲食業は廃業を含め厳しいと思われる。宴会自粛は2次会や3次会利用先が成り立たなくなればそもそもの開催がなくなる傾向になり、繁華街の衰退により青森市の町の魅力や中心市街地の求心力がなくなっていくと思われる。
		パチンコ	取引先の業者さん皆不景気だと言っている。
		住宅建設販売	住宅購入者に対してのコロナ対策の税制優遇など少ないと感じております。
		スーパー	大雪の影響で客数が減少し、まとめ買いにより客単価が上昇。
		観光名所等	入館料の約15%が地域共通クーポンだった。
		レストラン	年末に関しては、クリスマス直前に、フランスからのフォアグラが、コロナと鳥インフルエンザのためストップという業界ではパニック状態になり、日本だけではなく世界の情勢も影響した年になりました。
	津軽	ガソリンスタンド	2030年ガソリン車禁止を聞いて、雪国青森県での対応について、ガソリンスタンドの従業員として、危機感を覚える。
		住宅建設販売	家を建てたい気持ちはあっても、決断しにくい状況(新築)。リフォームは、200万円前後くらいの物件までのお客様は、巣ごもりリフォームあります。
		商店街	会議・会合・パーティーなどの減少によるスーツの売上減少、成人式の中止・延期による着物の売上減少など、経営が厳しい衣料店が増えてきた。
		コンビニ	学校が(冬)休みに入ったので期待はもてない。
		観光名所等	観光施設や、旅館、ホテル、料理飲食店等及びその仕入れ先などの悲鳴がすごい。新年度に入ると行政予算においては、公共工事など今まで直接影響がなかった業種にも、影響が考えられる。デジタル社会に高齢者がいかについてこれるか不安がある。21世紀の国のグランドデザインの前倒しがやってくる。金融機関の統合も大変気にかかる。
		旅行代理店	業種的にGoToトラベルキャンペーンの停止がかなり響いている。
		一般小売店	当社では小売業の他に飲食店が3店入居しているビルを経営しているが、家賃を頂くのも悪いようなこの状況でも3店はがんばっている。
	県南	卸売業	介護施設などではWEBでの面会に切り替えているようですが田対応できていない施設もかなりあり、家族の会話も出来なくなっている現状を何とかしてほしい。Wi-Fiまたはパソコンの設置技術または予算面での後押しなどを公共機関が推進してくだされば、いろいろな心配が少しは減る。
		スナック	出かけない事に、なれてきてしまっている。
		美容院	人の集まる行事やチャンスが無くなっているので回転が悪くなりそうです。
		百貨店	中学制服の動きが早い。
		一般飲食店	売上減少で見通しがたたない。結果どこまで店がやれるか不安だらけの感がある。

分野	地区	業種	自由意見
家計	下北	一般飲食店	12月いっぱい老舗店が終ってしまうし何もいいことなしです。
		レストラン	GoToトラベルが停止になり、観光客が少なくなったが、GoTo Eatは期間延長され地域の人達には喜ばれている。今後も青森県宿泊キャンペーンなどのような地域の人達が地域の経済を活性化させる企画を打出して欲しい。
		コンビニ	東京のコロナの感染者が多いとむつの人は外出しない。
		タクシー	夜(19:00過ぎ頃) 極端に人出が少なくなる。
企業	東青	経営コンサルタント	M&A、事業承継を考える経営者が多くなりつつある。
		建設	学生は「行事の中止」等で落ち込んでいる人もいる。
		広告・デザイン	東京や大都市圏を営業活動の基盤としていた会社が地方に営業活動を広め地元会社の仕事領域をおかしつつある。また、逆に今までは、接点が無かった東京の会社と、仕事を組めるようになってもいる。
	津軽	建設	コロナが終息しないかぎり、景気・経済もまわっていかない。
		広告・デザイン	今般のコロナウイルス感染に対する、保健所の対応の落度に対して、県民として、市民として怒っているが、県として、もっと素直に謝罪の言葉を発するべき。緩んでいたのは市民ではなく、保健所です。
	県南	広告・デザイン	コロナ禍が増々拡大している中、集客する目的である広告業はイベントの中止が続出。このままでは廃業、倒産の恐れがあるが、国や県は飲食や旅行業ばかりで我々の業界には目がむいていない様に感じる。
		経営コンサルタント	今、コロナ禍と言う外的な要因で売り上げが減少しているクライアントが何件もあります。様々な支援策で事業を繋いでいますが、先の展望が見えないために事業を継続して行けるものか不安を感じている状況です。
		電気機械製造	仕事に困っている人が多いと言われるが、求人を出しても応募はない。本当に困っている人がいるのだろうか？大手製造工場で希望退職の話もあったが…？
雇用	東青	人材派遣	感染拡大により、サービス・製造業の早期退職検討が増えているため。
		新聞社求人広告	感染防止を意識した新たな常識、日常が定着しつつある一方で、危機意識が希薄になっているようにも思う。

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に反映する現象を観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

○地域別・分野別の客体数

地 区	対 象 地 域	調 査 客 体 数			
		合計	家計	企業	雇用
東 青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津 軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県 南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下 北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

○分野別の業種・職種

家計関連	小 売	コンビニエンスストア、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲 食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ店、競輪場、ガソリンスタンド
	住 宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

(2) 調査事項

① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由

② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由

参考1 景気の現状判断

参考2 その他自由意見

(3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

2. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、景気の現状または先行きに対する5段階の判断それぞれの所定の点数に各判断の構成比(%)を乗じて算出している。

評価	良くなって いる	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪くなって いる
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が「(景気は)変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性を表す目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ

tel : 017-734-9166 (直通)

fax : 017-734-8038